

患者様およびご家族の皆様へ

年 月 日

公益財団法人 日産厚生会玉川病院 認知症ケアチーム

ご高齢の方、また認知症や他の疾患により認知機能障害を生じている方にとって、入院という環境の変化や急性疾患の存在などにより、急な心理・行動の変化を引き起こすことはまれではありません。そのために安全な医療の提供が妨げられたり、拘束などの処置によってさらなる活動度の低下を招くということもあります。当院では、そういった患者様の対応力とケアの質の向上のために、2018年2月より、多職種（看護師、医師、薬剤師、理学/作業療法士など）からなる認知症ケアチームが定期的に病棟を回診し、患者様の状態の評価や病棟スタッフへのアドバイス等をおこなう活動を開始いたしました。そのため当チームでは、この活動がどのように患者様のケアに反映しているかを知り、今後の患者様への安全な医療提供やケアの質の向上につなげるために、患者様の過去の診療情報を用いて研究を行っています。

<研究課題名>

“認知症ケアチームの介入が、入院患者様の認知症状に対する対応やケアの質に与える影響についての検討”

<研究目的>

認知症ケアチームの活動により、入院患者様の認知症状に対しての対応、ケアの内容や、患者様の状態・ADL（日常生活動作）などにどのような変化が見られたかを検討する目的です。

<研究の方法>

2017年8月以降にご入院の患者様のうち、認知症ケア加算の算定対象になった入院患者様について、既存の診療録をもとに、入院疾患や拘束の有無、チームの介入内容、投薬内容などについて抽出し、集計・解析を行います。過去の情報のみを用いるため、患者様にあらたに追加の介入や検査を行うことはございません。また個人情報については匿名化し、個人が特定されたり情報が漏えいすることのないように最大限の配慮を行います。

<研究へのお問い合わせ、参加拒否について>

本研究における、診療情報の利用の詳細に対してのご質問や、ご協力いただけない場合には、下記までご連絡ください。結果の公表前であれば随時対応いたしますので、ご

遠慮なく申し付け下さい。

本研究は文部科学省・厚生労働省が定める「人を対象とする医学研究に関する倫理指針」
(平成 26 年 12 月 22 日改正) に基づいて掲載しています。

研究実施期間：公益財団法人 日産厚生会玉川病院 認知症ケアチーム

本研究のお問い合わせ先：公益財産法人 日産厚生会玉川病院

電話 03-3700-1151 (代表)

リハビリテーション科 日熊麻耶